

令和2年度新規事業の一覧表(特別会計等)

令和2年1月24日

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		優先度(第4回、1月24日現在)とその理由		事業費(第4回)
							A	その理由	A	その理由		A	その理由	A	その理由	
1	高齢者支援課	地域ケア会議の開催【介護保険特別会計】	高齢者の自立支援を目的に、市主催による自立支援型地域会議を定期的に開催する。	・委員報償費	21千円	21千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	21千円	A	同左	A	同左	21千円
2	高齢者支援課	介護認定調査【介護保険特別会計】	要介護等の新規認定申請者及び区分変更申請者に対し、認定調査員が相談に応じ、適正な介護認定調査を行う。令和2年度は、認定調査を速やかに実施できるよう、新たに車両2台を購入する。	・車両購入費(2台) ・手数料 ・損害保険料 ・重量税 ・燃料費	2,688千円	2,688千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	C	不採択	0千円	C	同左	C	同左	0千円
3	高齢者支援課	介護保険事業計画の推進【介護保険特別会計】	介護保険事業計画に基づき、事業を進める。令和2年度は、市民アンケートを実施するとともに、「第8期介護保険事業計画」を策定する。策定に向けて、市民会議を3回増やして行う。	・委員報償費 ・筆耕翻訳料 ・計画策定委託 ・通信運搬費	5,134千円	5,134千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	3,589千円	A	同左	A	同左	3,589千円
4	高齢者支援課	認知症地域支援推進事業【介護保険特別会計】	認知症の人を介護している家族の精神的負担を軽減するため、徘徊行動のある認知症高齢者の探索サポートを実施する。令和2年度は、認知症見守りシールを購入し、GPS利用者に配布する。	・消耗品費(ラベルシール) ・手数料(認知症見守りシール初期導入費)	79千円	79千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	79千円	A	同左	A	同左	79千円
5	高齢者支援課	生活支援体制整備事業の推進【介護保険特別会計】	高齢化が進展している中、生活支援体制を確立する。令和2年度は、5地区の第二層協議体に加え、新たに1地区の協議体を設置する。また、第二層協議体専任の生活支援コーディネーターを配置する。	・整備事業委託 ・整備事業委託(コーディネーター配置分)	3,977千円	3,977千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いが、第二層協議体設置分のみ採択	105千円	A	同左	A	同左	105千円
6	国保年金課	被保険者証・受給者証の交付更新【国民健康保険事業特別会計】	令和3年3月から実施されるマイナンバーカードと保険証を用いたオンラインでの資格確認に対応するためのシステム改修を行う。	・システム改修委託 ・システム運営負担金	4,004千円	4,004千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	3,987千円	A	同左	A	同左	3,987千円
7	下水道課	水洗化の普及促進【公営企業会計】	公共用水域の自然環境の保全及び生活環境の改善を進める。令和2年度は、水洗化の普及促進を図るため、マンホールカードを作成する。	・印刷製本費(マンホールカード)	44千円	44千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	44千円	A	同左	A	同左	44千円
8	下水道課	汚水管渠維持業務【公営企業会計】	下水道台帳や日常的な維持管理情報をシステム化し、効率的な維持管理計画の策定や迅速な窓口対応を図る。令和2年度は、GISシステム導入に向けた検討を行う。	・統合型GISシステムの導入検討	0千円	0千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	0千円	A	同左	A	同左	0千円
9	下水道課	総合地震対策事業(第三期)【公営企業会計】	緊急輸送路等の耐震性を確保するため、下水道施設(マンホール等)の地震対策工事を進める。令和2年度は、マンホールの浮上防止工事及びマンホールトイレの設置を行う。	・マンホール浮上防止工事 ・マンホールトイレ設置工事 ・附帯工事 ・資材価格等調査業務委託	24,500千円	24,500千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	24,500千円	A	同左	A	同左	24,500千円
10	下水道課	湖北駅北口西側地区の整備【公営企業会計】	湖北駅北口西側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事	9,100千円	9,100千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	9,100千円	A	同左	A	同左	9,100千円
11	下水道課	消費税及び地方消費税の申告・納税【公営企業会計】	公営企業会計化に伴い、税務・会計顧問の指導を仰ぎ、消費税及び地方消費税の適切な申告を行う。	・会計顧問委託	528千円	528千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	528千円	A	同左	A	同左	528千円
12	下水道課	下ヶ戸西側地区の整備【公営企業会計】	下ヶ戸西側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事 ・ガス移設補償費 ・家屋事前調査業務委託	42,500千円	42,500千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	42,500千円	A	同左	A	同左	42,500千円
13	下水道課	青山地区の流域下水道への接続事業【公営企業会計】	青山汚水中継ポンプ場に接続する圧送管及び流入管の撤去・閉塞を進める。令和2年度は、圧送管閉塞工事を行う。	・圧送管閉塞工事(閉塞処理)	15,100千円	15,100千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	5,600千円	A	同左	A	同左	5,600千円
14	下水道課	布佐駅東側地区の整備【公営企業会計】	布佐駅東側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事(管渠、舗装)	16,400千円	16,400千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	16,400千円	A	同左	A	同左	16,400千円
15	下水道課	湖北駅北口東側地区の整備【公営企業会計】	湖北駅北口東側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事(管渠、舗装)	22,000千円	22,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	22,000千円	A	同左	A	同左	22,000千円
16	下水道課	下水道ストックマネジメント事業【公営企業会計】	公共下水道施設を将来にわたって適切に維持管理していく。令和2年度は、ストックマネジメント計画に基づく点検、調査を行う。	・点検・調査業務委託(汚水分)	47,000千円	47,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	47,000千円	A	同左	A	同左	47,000千円

令和2年度新規事業の一覧表(特別会計等)

令和2年1月24日

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度 の主要な 要求内容 (新規分)	令和2年度 の事業費 (要求額)	令和2年度 の事業費 (第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)と その理由		令和2年度 の事業費 (第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)と その理由		令和2年度 の事業費 (第3回査定額)	優先度(第4回、1月24日現在)と その理由		事業費 (第4回)
							A	理由		A	理由		A	理由	
17	下水道課	下水道事業経営戦略策定事業【公営企業会計】	下水道事業を将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定するとともに、適正な下水道使用料の検討を行う。	■継続費設定 ・経営戦略策定及び使用料検討業務委託(設定期間)R2~3(設定総額)12,843千円	3,853千円	3,853千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	3,853千円	A	同左	3,853千円	A	同左	3,853千円
18	下水道課	久寺家1・2丁目地区不明水対策事業【公営企業会計】	調査により不明水浸入の原因を把握し、適正な対策を行う。令和2年度は、補修実施設計業務委託を行う。	・補修実施設計業務委託	4,000千円	4,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	4,000千円	A	同左	4,000千円	A	同左	4,000千円
19	下水道課	久寺家1・2丁目地区の整備【公営企業会計】	久寺家1・2丁目地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道基本・実施設計及び試掘工事を行う。	・下水道基本設計委託 ・下水道実施設計委託 ・試掘工事	27,620千円	27,620千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	27,620千円	A	同左	27,620千円	A	同左	27,620千円
20	下水道課	流域関連公共下水道不明水対策事業【公営企業会計】	手賀沼流域関連公共下水道の不明水対策5か年計画により、不明水対策を進める。令和2年度は、送煙調査を行う。	・不明水対策送煙調査業務委託	4,000千円	4,000千円	A	事業の必要性は高い	4,000千円	A	同左	4,000千円	A	同左	4,000千円
21	下水道課	柏市共用管の建設事業【公営企業会計】	根戸地区における柏市との共用下水道管について、柏市が実施する共用管工事への我孫子市分の工事費用を負担する。	・柏市共用管建設負担金	13,523千円	13,523千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	13,523千円	A	同左	13,523千円	A	同左	13,523千円
22	治水課	布佐排水区の整備【公営企業会計】	布佐排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、雨水幹線工事等を行う。	・家屋事前調査委託(3) ・家屋事後調査委託(2) ・家屋補償算定委託(2) ・家屋補償費(2) ・支障物移設工事(水道汚水) ・支障物移設補償費(ガス東電) ・舗装本復旧工事 ・修正設計業務委託 【継続費設定】 ・雨水幹線工事(3)(設定期間)R2~3(設定金額)80,000千円 ・附帯工事(3)(設定期間)R2~3(設定金額)30,000千円 *住民説明会 *ガス協議(高圧)	95,000千円	95,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	95,000千円	A	同左	95,000千円	A	同左	95,000千円
23	治水課	若松第1~第5排水区の整備【公営企業会計】	若松地区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度も雨水管布設工事等を行う。	・バイパス管工事(4-2工区) ・樋管部管理橋工事(1.2) ・附帯工事(4-2工区) ・道路排水改修工事(4-3工区) ・家屋事前調査委託(4-3.4-4工区) ・家屋事後調査委託(3-4工区) ・家屋補償算定委託(3-3.3-4) ・家屋補償費(3-3.3-4) ・支障物移設補償費(ガス) ・支障物移設工事(水道) ・道路復旧工事(3-4工区)	263,900千円	263,900千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	256,500千円	A	同左	256,500千円	A	同左	256,500千円
24	治水課	天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)【公営企業会計】	天王台6丁目の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、令和元年度まで実施してきた工事に伴う道路復旧工事等を行う。	・道路復旧工事 ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(ガス) ・家屋事後調査委託 ・家屋補償算定委託 ・家屋補償費	52,700千円	52,700千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	52,700千円	A	同左	52,700千円	A	同左	52,700千円
25	治水課	柴崎排水区の整備(柴崎幹線整備事業)【公営企業会計】	柴崎排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、幹線整備工事等を行う。	・雨水仮排水工事(2工区) ・附帯工事(2工区) ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(ガス、東電) ・設計単価特別調査委託 ・家屋事前調査委託 ・借地料 ■継続費設定 ・幹線整備工事(2工区)(設定期間)R2~4(設定金額)587,000千円	157,487千円	157,487千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	157,487千円	A	同左	157,487千円	A	同左	157,487千円
26	治水課	下水道ストックマネジメント事業(雨水)【公営企業会計】	公共下水道施設を将来にわたって適切に維持管理していくために、ストックマネジメント計画を策定する。令和2年度は雨水幹線の点検調査を行う。	・点検・調査業務委託(雨水分)	4,037千円	4,037千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	4,037千円	A	同左	4,037千円	A	同左	4,037千円
27	治水課	子の神排水区整備事業【公営企業会計】	子の神排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は下水道計画(雨水)の基本設計を行う。	・基本設計委託	8,700千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	0千円	B	同左	0千円	B	同左	0千円